

築12年の家は、玄関から手前の和室や奥のリビングが丸見え。しかも、和室はリビングへの通路のようにしか活用できない。そんな不満を、既存を残し既存と調和したリフォームをローコストで叶えた素晴らしい事例。

リフォーム前後の写真



67万円で
叶えた夢

* ダイニングテーブル
がある暮らし

* 視線ストレス解消

リフォーム前



③

玄関ホールから奥のリビングダイニングまで丸見え。家族は扉を開けっ放し。奥様一番の悩み。

リフォーム後(クローズ時)



C

リフォーム後(オープン時)



既存の建具を利用し、出入り口を少しずらすことで、玄関からLDKが見えなくなりました。

リフォーム前



①

リフォーム後



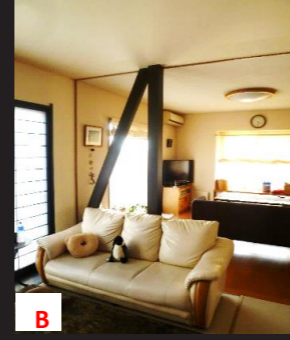
A

リフォーム前



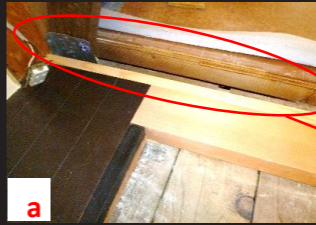
②

リフォーム後



B

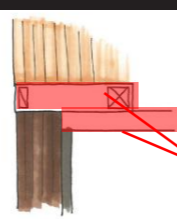
～施工中～



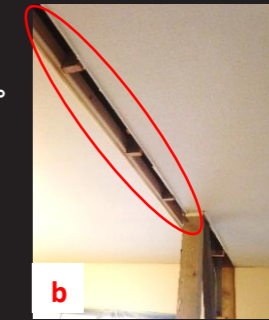
a

既存壁・敷居撤去部分無目で納め、できるだけスッキリと。既存のフロア色で塗装することで空間の調和をしました。

無目で埋込み



既存壁・敷居箇所



b

既存壁の撤去部分の天井は2階の間柱があり、下地をすることは難しいと考えていました。大工さんと相談の上、この間柱を切りかき機械でカットし、ボード下地とすることができました。

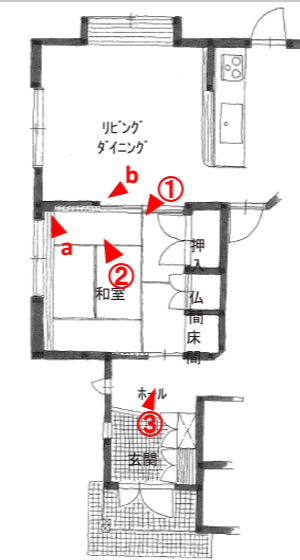
・リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/住宅の価値を向上させた内容など

●動機● 和室は玄関からリビングへの通り道となっていて活用されていない。リビングはダイニングと兼用で、座卓で食事がすることが苦痛。玄関ホールからリビングが丸見えになることが不満。というお悩みがあり、ダイニングテーブルを置いた生活が夢でした。	ま間仕切りを撤去しました。当初は無目で納めるしかないと考えていましたが、大工さんと相談の上、できるだけ細い見切りでスッキリ納めることができました。
●工夫点● ダイニングテーブルの購入も含めて100万円以内で工事したいというご要望がありました。築12年で特に劣化もなかったため、既存をできる限り利用してコストを削減しました。リビングと和室のクロスは既存のまま	●お施主様の声● 夢のダイニングテーブルを置いた生活で、空間を有効に活用できています。活用されていなかった和室も家族のくつろぎの空間となっています。12年間不満に思っていたことが解消され、リフォームして本当に良かったです。

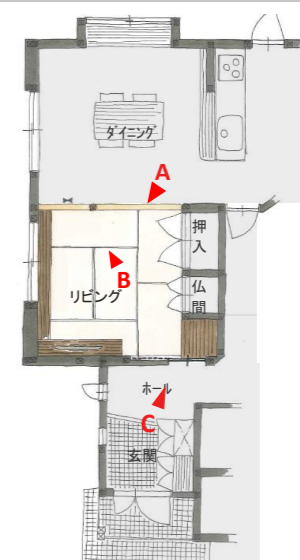
性能向上の特性	特に配慮した事項
光環境	既存を残し、既存と調和した空間づくり

所在地	石川県小松市	築後年数	12年	施工期間	14日間
該当工事面積	12.10㎡ / 総工事床面積 12.10㎡	該当部分工事費	67万円 / 総工事費 67万円		
居住者構成	15歳以上65歳未満：2人、65歳以上：0人、15歳未満：2人、ペット：				

リフォーム前



リフォーム後



リフォーム部位：■居室 / □台所 / □浴室 / □便所 / □洗面所 / □廊下 / □階段 / □玄関 / □エクステリア / □マンション共用部分